

# 会 告

[ゴシック体は本会主催]

開催日	催物ご案内( ):開催地	参加費 (テキスト代)	申込締切 期日等	掲載号
2026年 4月13日(月)	来日学者講演会(鳥取)	無料	—	第84巻3号
28日(火)	有機合成化学協会関東支部2026年度理科大ミニシンポジウム(東京)	—	—	本号
5月7~8日(木~金)	第32回化学安全講習会(大阪)	—	4月16日	本号
9日(土)	第13回慶應有機化学若手シンポジウム(横浜)	無料	4月30日	本号
14~15日(木~金)	第42回希土類討論会(東京)			第83巻12号
15日(金)	2026年度「ぶんせき講習会」(基礎編その1)(大阪・WEB)	—	4月24日	本号
16日(土)	第90回有機合成化学協会関東支部シンポジウム(横浜シンポジウム)(横浜)	—	—	第84巻2号
22日(金)	セミナー「化学プロセスへの適用を見据えたフロー合成、マイクロデバイスの開発最前線」(大阪・WEB)	—	5月15日	本号
22~23日(金~土)	第24回次世代を担う有機化学シンポジウム(東京)	—	—	第84巻1号
23日(土)	第37回仙台シンポジウム(仙台)	—	5月18日	本号
6月4~6日(木~土)	ISReP 2026 化学構造物プログラミングに関する国際シンポジウム2026(京都)	—	—	第84巻2号
5日(金)	セミナー「化学工学におけるMI/PIとDX: プロセスと材料の革新に向けて」(大阪)	—	5月27日	本号
6日(土)	第36回福岡シンポジウム(春日)	—	—	本号
11~12日(木~金)	創薬懇話会2026 in 湯河原(熱海)	—	5月22日 100名	第84巻1号
12日(金)	先端技術を支える単位操作シリーズ(大阪)	—	6月5日 80名	本号
16~17日(火~水)	第128回有機合成シンポジウム(岡山)	—	—	第84巻3号
27日(土)	第63回化学関連支部合同九州大会(北九州)	—	—	第84巻3号
7月1~3日(水~金)	The 5th International Symposium on Process Chemistry(浜松)	—	—	第84巻3号
6~8日(月~水)	第58回有機金属若手の会 夏の学校(大津)	—	—	本号
10日(金)ほか	第31講研究開発リーダー実務講座2026(大阪)	—	—	本号
9月4日(金)	第29回ヨウ素学会シンポジウム(千葉)	—	—	本号
9~11日(水~金)	第42回有機合成化学セミナー(岐阜)	—	—	本号
14~16日(月~水)	第72回有機金属化学討論会(札幌)	—	—	本号
11月5~6日(木~金)	第129回有機合成シンポジウム(東京)	—	—	—
16~19日(月~木)	16回国際有機化学京都会議(IKCOC-16)(京都)	—	—	本号
20~23日(金~月)	14th International Vanadium Symposium(V14)(大阪)	—	—	本号

**本誌会告への掲載について** 本誌会告欄では、本会の本部・支部が主催または共催する催しものについては必要な範囲で全文を掲載いたします。他学協会等の主催するもので、本会が協賛の催しものは一部の内容のみの掲載とさせていただきます。協会HPにも掲載しております。原稿締切は掲載号の前々月25日(6月号は4月24日)厳守です。なお、開催の可否等、詳細は主催団体のHPをご覧ください。

## 有機合成化学協会関東支部 2026年度 理科大ミニシンポジウム

主催 有機合成化学協会関東支部

日時：4月28日(火)16:30~17:20(質疑応答 10分含む)  
会場：東京理科大学(神楽坂キャンパス)1号館17階「記念講堂」(東京都新宿区神楽坂1-3)

[交通]JRまたは地下鉄「飯田橋」駅から徒歩5分

講師：須貝威(慶應義塾大学名誉教授)

演題：45年過ぎて、酵素触媒から卒業できません！

懇親会：講演終了後、学生食堂(会場から徒歩3分)にて開催予定(先着順、会費制)。

参加費：[講演]無料(お気軽にご参加ください)、[懇親会]ミニシンポ HP でご確認ください。

参加申込：下記 HP(下記)からお申し込みください。

申込締切：4月20日(月)。懇親会へ参加される方は、準備の都合のため締切までにお申し込みください。講演のみ聴講参加の方は、当日会場でも受付を行います。

HP：[https://www.ssocj.jp/event/kanto\\_20260428/](https://www.ssocj.jp/event/kanto_20260428/)

連絡・問合せ：東京理科大学理学部 河合英敏・斎藤慎一  
(TEL 03-5228-8056, e-mail: kawaih@rs.tus.ac.jp)または有機合成化学協会関東支部事務局(TEL 03-3292-7621, e-mail: syn.org.chem@tokyo.email.ne.jp)

## 第32回化学安全講習会

主催 日本化学会近畿支部

協賛 有機合成化学協会関西支部ほか

日時：5月7日(木)~8日(金)

会場：大阪科学技術センター7階700号室(7日)、大ホール(8日)(550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4)

プログラム：

1日目

1. 化学物質の発火・爆発危険性について(グリーン・パイロラント)松永猛裕
2. 化学防護手袋の選定および評価について(日本触媒)右田雄作
3. 化学プラントにおけるリスクアセスメントの現状と課題(京葉人材育成会)中村昌允
4. 高圧ガス事故例、ヒューマンエラーの実体験とその防止と重大災害を防ぐために(兵庫県高圧ガス保安協会派遣講師)紙田章義

2日目

5. 事故事例から考える実験室・作業場の安全管理(阪大安全衛生管理部)山本仁
6. 実験室・作業場における化学物質のリスクアセスメント(阪大安全衛生管理部)山本仁
7. 実験で解説する静電気による火災・爆発を防止するための安全対策(SL経営)蒲池正之介

申込締切：4月16日(木)

参加費：協賛団体会員 32,000円、大学官公庁所属 20,000円、学生 8,000円、会員外 42,000円。

申込方法：詳細は HP(<https://kinki.chemistry.or.jp/csjevent/anzen26.html>)をご参照ください。

問合せ先：550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センター6階 日本化学会近畿支部(TEL 06-6441-5531, e-mail: csjevent@kinki.chemistry.or.jp)

## 第13回慶應有機化学若手シンポジウム

主催 慶應有機化学若手シンポジウム実行委員会

共催 慶應義塾大学理工学部・理工学研究科

協賛 有機合成化学協会ほか

日時：5月9日(土)

会場：慶應義塾大学矢上キャンパス(223-8522 横浜市港北区日吉3-14-1)

プログラム：

1. ポリケチド天然物のモジュラー型合成を可能にする新戦略(北里大大村研)千成恒
2. 放線菌が生産する熱ショック代謝物(HSM)のケミカルバイオロジー(慶大理工)齋藤駿
3. 分野越境型反応開発研究 - 光駆動型選択的 $\sigma$ 結合開裂 - (早大高等研)太田英介
4. 半合成を利用した糖質関連化合物の精密合成(阪大院理)真木勇太
5. 電気化学分析から始まる酸化触媒研究の新展開(東北大院薬)笹野裕介
6. 天然物生合成酵素を用いた複雑修飾ペプチドの化学-酵素合成(北大院薬)松田研一
7. 修飾デザインで拓く新奇 $\pi$ 共役分子の合成と展開(名大 ITbM)八木亜樹子

参加費：無料

参加申込方法：HP(<https://sites.google.com/view/ko-organic-symposium>)よりお申し込みください。

参加申込締切：4月30日(木)

懇親会：5月9日(土)(会費制)

連絡先：223-8522 横浜市港北区日吉3-14-1 慶應有機化学若手シンポジウム実行委員会(e-mail: kocsympoyr@gmail.com)

## 2026年度「ぶんせき講習会」(基礎編その1) 「分析における統計手法 ~統計の基礎と統計手法の実践について~」

主催 日本分析化学会近畿支部ほか

協賛 有機合成化学協会関西支部ほか

日時：5月15日(金)9:30~16:50

会場：大阪公立大学 I-site なんば(大阪市浪速区敷津東2-1-41, <https://www.omu.ac.jp/bsite/access/>)(オンライン併用)

講習プログラム：主催 HP をご覧ください。

申込締切：4月24日(金)、定員(現地 50名、オンライン 100名)。

参加費：主催・協賛団体所属会員 6,000円、学生 2,500円、会員外 10,000円

申込方法：近畿支部 HP よりお申し込みください。

申込先：550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センター6階 日本分析化学会近畿支部(TEL 06-6441-5531, FAX 06-6443-6685, e-mail: mail@bunkin.org, HP <http://www.bunkin.org/>)

問合せ先：諏訪雅頼(大阪大学)(e-mail: msuwa@chem.sci.osaka-u.ac.jp)

## セミナー「化学プロセスへの適用を見据えた フロー合成、マイクロデバイスの開発最前線」

主催 化学工学会関西支部  
協賛 有機合成化学協会関西支部

日 時：5月22日(金)13:00~17:30  
会 場：大阪科学技術センター7階700号室(大阪市西区鞆  
本町1-8-4)(オンライン併用)

プログラム：

1. 開会の挨拶・趣旨説明
2. マイクロリアクターの開発とマイクロ化学工学の基礎研究  
ーマイクロ反応器システムの開発と反応設計・操作論ー(京  
大院工)牧泰輔
3. フロー合成法の工業的生産に向けた開発事例(富士フィル  
ム)嘉藤彰史
4. フロー合成装置の現状と事例紹介(DFC)松本一希
5. 回して細胞を見てみよう：単一細胞の非染色分析を可能と  
するマイクロデバイス(兵庫県大院理)鈴木雅登
6. 定量ポリメラーゼ連鎖反応(qPCR)法のマイクロ流路を用  
いた高速化と臨床検査への応用(産総研)永井秀典
7. マイクロ流路内で製造する機能性材料(岡山大院自然科学)  
小野努
8. 閉会の挨拶

参加費：主催・協賛団体個人正会員 19,000円、主催・協賛  
団体法人会員所属 23,000円、大学・公的機関 7,000円、学生  
会員 3,000円、会員外学生 5,000円、会員外 37,000円(テキ  
スト代・消費税込、現地参加もオンラインも同額)

申込締切：5月15日(金)。定員(50名)になり次第、オンライ  
ンのご案内になります。

問合せ・申込先：550-0004 大阪市西区鞆本町1-8-4 大阪科学  
技術センター6階 化学工学会関西支部(TEL 06-6441-  
5531, e-mail: apply@kansai-scej.org, HP <https://www.kansai-scej.org/topics/7003>)

## 第37回仙台シンポジウム

主催 仙台シンポジウム組織委員会,  
日本化学会有機化学若手育成部会  
後援 有機合成化学協会ほか

日 時：5月23日(土)  
会 場：東北大学青葉山キャンパス青葉山コモンズ(農学部)  
(オンライン併用)

オーガナイザー：林雄二郎(東北大学大学院理学研究科)

招待講演：

- 1) 錯体触媒の精密設計：基礎から応用まで(東京科学大学物  
質理工学院)中島裕美子
- 2) 医薬品原薬の持続可能な製造法構築に向けた取り組みの紹  
介(塩野義製薬株式会社製薬研究所所長)釣谷孝之
- 3) 炭素-水素結合の直接的変換を基盤とする分子構築法の開  
発(大阪大学名誉教授)三浦雅博
- 4) ストックホルム宣言を実践するための有機合成化学の挑戦  
(東京大学大学院理学系研究科)小林修
- 5) キノコが関わる未解明生命現象の化学的・科学的解明  
-フェアリーリングとスギヒラタケ急性脳症事件-(静岡大学

特別荣誉教授)河岸洋和

6) 有機化学よもやま話：200年を前に(東京工業大学荣誉教  
授、北里大学荣誉教授)鈴木啓介

ポスター発表：東北地区の大学院生~若手教員による発表

参加対象：日本化学会有機化学若手育成部会員および学生(学  
生は部会員でなくても無料参加可能。学生以外の方は部会入  
会をお願いします)

部会年会費：正部会員 5,000円、法人会員(1口)50,000円

参加登録および部会入会：有機化学若手育成部会 HP(<https://ocyrds.csj.jp>)よりお申し込みください。

締切日：5月18日(月)

問合せ先：980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉6-3 東北大学大  
学院理学研究科 林雄二郎・森直紀(TEL 022-795-6565, e-  
mail: 37sendai\_sympo@grp.tohoku.ac.jp)

## セミナー「化学工学における MI/PI と DX： プロセスと材料の革新に向けて」

主催 化学工学会関西支部  
協賛 有機合成化学協会関西支部

日 時：6月5日(金)13:00~18:30

会 場：大阪科学技術センター8階小ホール(大阪市西区鞆  
本町1-8-4)

プログラム：

1. 産業のための MI/PI~化学工学的エッセンスも織り交ぜて  
~(住友電工)高桑達哉
2. 生成 AI 時代の材料設計(ダイキン工業)茂本勇
3. 計算や MI と現場課題を結びつける手段としての DX  
(QunaSys)高椋章太
4. 生成モデル・生成 AI を活用した無機材料開発(奈良先端大  
院先端科学)藤井幹也
5. 交流会

参加費：主催・協賛団体個人正会員 19,000円、主催・協賛  
団体所属法人会員 23,000円、大学・公設機関 7,000円、学生  
会員 3,000円、会員外 37,000円、会員外学生 5,000円(テキ  
スト代、消費税込み)

申込締切：5月27日(水)。定員(70名)を超える場合、オンラ  
イン参加をご案内することがあります。

申込・問合せ先：550-0004 大阪市西区鞆本町1-8-4 大阪科学  
技術センター6階 化学工学会関西支部(TEL 06-6441-  
5531, e-mail: apply@kansai-scej.org)

## 第36回福岡シンポジウム

主催 福岡シンポジウム組織委員会,  
日本化学会有機化学若手育成部会  
後援 有機合成化学協会

日 時：6月6日(土)

会 場：九州大学筑紫キャンパス筑紫ホール(春日市春日公  
園6-1)

実行委員長：有澤美枝子(九大院農)

講演者(五十音順)：

- ・ゲノムマイニングを基盤とする天然物化学研究と創薬への挑  
戦(東北大院薬)浅井慎吾
- ・キラル分子を光学活性体として得る二つの新手法(九大先導

研)友岡克彦

- ・高分子の有機合成と分解(東大院工)野崎京子
- ・sp<sup>3</sup>炭素-水素結合官能基化反応を実現する触媒システムの創製(東大院薬)三ツ沼治信
- ・電界誘起気泡を用いたバイオメディカル機能創発(九大院工)山西陽子

参加対象：日本化学会有機化学若手育成部会員，ならびに学生（学生は部会員でなくても無料参加可能。学生以外の方は部会入会をお願いします）

参加登録・部会入会：有機化学若手育成部会 HP(<https://ocyr.cs.jp>)よりお申し込みください。

部会年会費：正部会員 5,000 円，法人会員(1 口)50,000 円

問 合 先：819-0395 福岡市西区元岡 744 九州大学大学院農学研究院 有澤美枝子(TEL 092-802-4719, e-mail: fukuoka36@agr.kyushu-u.ac.jp)

会 場：アヤハレークサイドホテル(大津市)

招待講演：杉野目道紀(京大)・橋本久子(東北大)

依頼講演：内田さやか(東京大)・砂田祐輔(東京大)・永木愛一郎(北海道大)・畠山琢次(京大)・吉戒直彦(東北大)・石垣侑祐(北海道大)・竹林智司(沖縄科技大)・中室貴幸(東京大)

若手講演：村田慧(理研)・浅子壮美(理研)・久保田浩司(北海道大)，および博士課程学生や企業若手研究者による口頭発表(4 件程度)

ポスター発表：大学院学生によるポスター発表(対面形式，100 件程度，先着順)

参加申込：詳細は HP(<https://sites.google.com/view/omwakate58/>)，または下記メールにてお問い合わせください。

参加費：学生 35,000 円，一般 45,000 円(食費，宿泊費含む)

連絡先：611-0011 宇治市五ヶ庄 京都大学化学研究所中村研究室・大木研究室(TEL 0774-38-3180, e-mail: om.wakate58@gmail.com)

## 先端技術を支える単位操作シリーズ 晶析技術の基礎と最新動向—講演 & 展示会—

主催 化学工学会関西支部  
協賛 有機合成化学協会関西支部

日 時：6 月 12 日(金)9:30~18:00

会 場：大阪科学技術センター 8 階中・小ホール(大阪市西区靱本町 1-8-4)

プログラム：

1. 工業晶析の最近の動向と今後の展望(結晶の純度に関して)(兵庫県大院工)前田光治
2. 結晶粒子群に特性を作り込むための晶析操作設計(東農工大院工)滝山博志
3. 展示企業からのショートプレゼンテーション
4. ポスターセッションおよび展示会
5. 振動流パッフル晶析装置による連続晶析プロセスの強化(阪公大院工)堀江孝史
6. 超音波連続晶析技術の開発と実装に向けた取り組み(カネカ)町田康士
7. 微細粒度制御に向けた種晶循環晶析システムの構築(シオノギファーマ)遠山貴之
8. 展示企業からのショートプレゼンテーション
9. 情報交換交流会(ミキサー)兼ポスターセッションおよび展示会

参加費：主催・協賛団体個人正会員 20,000 円，主催・協賛団体所属法人会員 24,000 円，大学・公設機関 8,000 円，学生会員 3,000 円，会員外学生 5,000 円，会員外 38,000 円(テキスト代・消費税込)

申込締切：6 月 5 日(金)。定員(80 名)になり次第締切。

問合・申込先：550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4 大阪科学技術センター 6 階 化学工学会関西支部(TEL 06-6441-5531, e-mail: apply@kansai-scej.org)

## 第 31 講 研究開発リーダー実務講座 2026 —企業の将来を担う 理想の研究開発リーダー像とは?—

主催 近畿化学協会  
協賛 有機合成化学協会関西支部ほか

日 時：第 1 回：7 月 10 日(金)，第 2 回：8 月 6 日(木)，第 3 回：9 月 4 日(金)，第 4 回：10 月 7 日(水)，第 5 回：11 月 6 日(金)，第 6 回：12 月 9 日(水)

会 場：大阪科学技術センター(大阪市西区靱本町 1-8-4)

プログラム：詳細は HP をご覧ください。

- 第 1 回：7 月 10 日(金)【リスク管理・リーダーシップ】
- 第 2 回：8 月 6 日(木)【マネジメント・リーダーシップ・コミュニケーション／新規事業・アントレプレナーシップ・産学連携】
- 第 3 回：9 月 4 日(金)【イノベーション・リーダーシップ・DX／マネジメント・イノベーション・人材育成】
- 第 4 回：10 月 7 日(水)【マネジメント・AI・DX／イノベーション・AI】
- 第 5 回：11 月 6 日(金)【ビジョン・マネジメント・コミュニケーション／新規事業・人脈形成・人財活用】
- 第 6 回：12 月 9 日(水)【新規事業・ベンチャー企業・イノベーション】

参加費：主催団体所属会員 88,000 円，協賛団体所属会員 110,000 円，会員外 132,000 円(原則同一参加者の 6 回通し受講のみ，消費税込)

申込・問合先：550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4 大阪科学技術センター 6 階 近畿化学協会「研究開発リーダー実務講座」係(TEL 06-6441-5531, e-mail: seminar@kinka.or.jp)

## 第 58 回有機金属若手の会 夏の学校

主催 有機金属若手の会  
共催 近畿化学協会有機金属部会  
協賛 有機合成化学協会ほか

日 時：7 月 6 日(月)~8 日(水)

## 第 29 回 ヨウ素学会シンポジウム

主催 ヨウ素学会(SIS)  
共催 千葉大学，日本化学会，日本ヨウ素工業会  
協賛 有機合成化学協会ほか

日 時：9 月 4 日(金)

会 場：千葉大学西千葉キャンパス けやき会館(千葉市稲

毛区弥生町1-33)  
発表申込締切：6月8日(月)  
予稿原稿締切：7月6日(月)  
参加登録予約申込・振込締切：8月3日(月)  
発表申込・参加登録方法：詳細はヨウ素学会 HP (<https://fiu-iodine.org>) をご確認ください。  
申込先：263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33 千葉大学千葉  
ヨウ素資源イノベーションセンター内 ヨウ素学会事務局  
(TEL&FAX 043-290-3402, e-mail: sis@fiu-iodine.org)

## 第72回有機金属化学討論会

主催 近畿化学協会有機金属部会  
協賛 近畿化学協会ほか  
後援 有機合成化学協会

日時：9月14日(月)～16日(水)  
会場：札幌サンプラザ(北海道札幌市北区北24条西5丁目)  
発表申込締切：5月29日(金)  
予稿原稿締切：7月9日(木)  
発表形式：ポスター発表・口頭発表(質疑応答を含め20分を予定)  
発表・参加申込方法・登録費：HP (<https://kinka.or.jp/om/details.html>) の方法に従いお申し込みください。  
懇親会：9月15日(火)会場施設内 会費6,000円  
問合せ先：550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 近畿化学協会  
有機金属化学討論会係(TEL 06-6441-5531, e-mail: om@kinka.or.jp)

## 16回国際有機化学京都会議 The 16th International Kyoto Conference on New Aspects of Organic Chemistry (IKCOC-16)

主催 近畿化学協会  
後援 有機合成化学協会ほか

日時：11月16日(月)～19日(木)  
会場：リーガロイヤルホテル京都(京都市下京区堀川塩小路)  
招待講演：  
(開会講演)IKCOC 賞受賞者 Eric N. Jacobsen(ハーバード大)  
(特別講演・招待講演)HP (<https://ikcoc16.org/>) をご覧ください。  
一般研究発表：ポスター発表。うち一部を口頭発表に選出。  
発表申込・予稿原稿締切：7月31日(金)  
参加登録予約申込締切：7月31日(金)  
参加申込方法・参加登録費：HP からお申し込みください。  
問合せ先：565-0871 吹田市山田丘2-1 大阪大学大学院工学  
研究科応用化学専攻 南方聖司(e-mail: ikcoc16@chem.eng.  
osaka-u.ac.jp)

## 14th International Vanadium Symposium (V14)

主催 バナジウムシンポジウム  
協賛 有機合成化学協会ほか

日時：11月20日(金)～23日(月)

会場：大阪公立大学 杉本キャンパス サイエンスホール  
(558-8585 住吉区杉本3-3-138)  
プログラム：シンポジウム HP (<https://vanadium14.sakura.ne.jp/>) をご覧ください。  
発表申込方法：HP からお申し込みください。  
発表申込期間：4月1日(水)～7月31日(金)  
参加費：9月30日(水)まで：一般60,000円、学生30,000円  
(10月1日(木)以降10,000円増)  
問合せ先：739-0046 東広島市鏡山1-7-1 広島大学大学院統  
合生命科学研究所 植木龍也(TEL 082-424-2403, e-mail:  
ueki@hiroshima-u.ac.jp)

\* \* \*

## 第24回有機合成化学協会関西支部賞

対象となる業績：有機合成化学に関連する研究・技術で、学術的に優れたもの、工業化への寄与が著しいものについて、その独創性、社会的価値があるもの。  
応募資格：関西・北陸を活動拠点とする有機合成化学の研究者(年齢不問)  
応募要領：(1)関西支部所属の会員からの推薦(自薦も可)とします。(2)応募申請の書類は、指定の様式で以下の提出先に郵送願います。様式は関西支部 HP (<http://www.soc-kansai.org/>) の【表彰】ページからダウンロードください。  
応募締切：2026年5月31日(日)(必着)・郵送のみの受付になります。  
提出・問合せ先：550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センター6階 公益社団法人有機合成化学協会関西支部(TEL 06-6441-5531, FAX 06-6443-6685, e-mail: info@soc-kansai.org)

\* \* \*

## 「2026年度天然物化学談話会奨励賞」募集

応募者の研究分野：天然物化学および関連するライフサイエンス分野  
年齢制限：2026年4月1日において満36歳以下の方。但し、応募時までに出産・育児、介護、災害などの事情により研究中断期間があり、本条件を満たせない場合は、事前に世話人代表にお問い合わせください。  
提出書類：下記の天然物化学談話会 HP をご覧ください。  
応募締切り：2026年5月8日(金)消印有効。  
審査方法：応募者は、2026年開催の第59回天然物化学談話会〔フェニックスシーガイア・リポート(宮崎市)で7月8-10日開催〕にて研究発表を行っていただきます。奨励賞審査委員会の審議を経て、受賞者を選出します。応募者多数の場合には予備選考を行います。  
連絡先：060-0812 札幌市北区北12条西6丁目 北海道大学大学院薬学研究院 天然物合成化学研究室 天然物化学談話会世話人代表 長友優典(TEL 011-706-3236, e-mail: nagatomo@pharm.hokudai.ac.jp HP <https://natural-danwakai.sakura.ne.jp/index>)